

○第254回 遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：令和6年8月29日（木）10：16～12：42

議事概要：

（1）DHA 産生及び除草剤グルホシネート耐性キャノーラ（NS-B50027-4）（食品・飼料）

・審議の結果、食品については評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会へ報告することとなった。飼料については継続審議となった。

\*DHA を産生し、除草剤グルホシネートに対する耐性をもつキャノーラです。

（2）「Bacillus subtilis NT106 (pHYT2PsBG) 株を利用して生産されたβ-グルコシダーゼ」

・時間の関係上、次回以降に審議を行うこととされた。

\*糖類のβ-D-グルコシド結合の加水分解反応を触媒する酵素ですが、高濃度のグルコース存在下においては、加水分解反応の逆反応である縮合反応を触媒する酵素です。